

# 謹 賀 新 年



第140号  
発行  
第2施設大隊OB会

## トピックス

- 大隊長年頭の辞 1P
- OB会長年頭の挨拶 1P
- 各中隊長年頭の挨拶 2P
- 最先任上級曹長年頭の挨拶 3P
- HTC・RD22・ 3P
- 師団演習 3P
- 秋季演習場定期整備 4P
- 大隊爆破野営 4P
- 第5次中隊等訓練検閲 4P
- 武装走・炊事競技会 5P
- 大隊創隊記念式典 5P
- 訓練始め 5P
- 後定期昇任 6P
- 表彰 6P
- 定年退官 6P
- 幸せいっぱい! 6P



## 第二施設大隊長 二等陸佐 土屋 修作 年頭の辞

新年、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、つがなく新年をお迎えのことお慶び申し上げます。

令和五年を迎えるにあたり、初春のご挨拶を申し上げます。

我が国を取り巻く安全保障環境は、厳しさを増しており、国際情勢では、緊張状態が持続しているとともに、新型コロナウイルス感染症についても、依然として予断を許さない状況が続いております。このような情勢の中において、教育訓練、行事等に多くの影響がありました。皆様のご協力・ご支援により、事に新年を迎えることができました。

昨年を振り返りますと、年度当初より、各種教育訓練の場を活用して練度を積み上げてまいりましたが、特に、米海兵隊との共同訓練及び師団演習に参加し、新領域環境の作戦における運用の実効性の向上を図るとともに、自衛隊の財産となるような多くの成果・教訓を得ることができました。

厳しい環境下という特性ではありましたが、後顧の憂いなく隊務に集中することができたのも、隊員のご家族、OB会の皆様のご理解・ご協力・ご支援があつてこそ成し得たものであり、心より感謝申し上げます。

激変する作戦環境の中、取り組まなければいけないことが山積みではありますが、あらゆる任務に対応できるよう、全隊員一丸となつて様々なことに挑戦し、引き続き、北鎮機動師団の施設大隊として精進してまいります。

最後となりますが、ご家族、OB会の皆様の健康とご交展をお祈り申し上げ新年の挨拶といたします。



## OB会長 森田 正義 年頭の挨拶

新年あけましておめでとうございます。

大隊の皆様並びにOB会員、ご家族の皆様におかれましては、健康やかに新年を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。

昨年はワクチン接種により一時期感染者数も安定したかに思われましたが、六月以降「新種のオミクロン株」が日本全国にまん延し、道内にあつても例外ではなく、右肩上がりだ感染者数が増加しています。今年こそは安心して暮らす生活をすることを願っております。ワクチン接種も四回・五回と進み免疫もできつつあると思いますが、見えにくいウイルスに絶対排除できる保証はありません。日頃から手洗い、うがい、マスクの着用を習慣として対応していきたいものです。今年も隊員の皆さんは元よりOB会員の皆さんも「ゼロコロナ」を目指した生活を目標に一年を過ごしましょう。

大隊にあつては昨年創隊七十一周年を経過し新たな一輪の歴史を刻み、更に精進化へと歩みを進めたことと推察いたします。昨年の二月二十四日ロシアによるウクライナへの侵攻から間もなく一年を迎えようとする中、未だに停戦に至らない現況はウクライナ国民にとって心苦しい一言に尽きないと考えます。また北朝鮮の昨年三十七回に亘る意図をミサイルの発射及び中国と台湾の現況などを鑑み、日本政府の防衛費GNP2%増額方針を決定する中で日本国内でも賛否が物議を交わしています。わが日本は光の大戦後「恒久平和」を宣言し、日本の平和を守る為の専守防衛を掲げ七十八年平和を保っています。百年平和への世代(「バトン」)を渡せるように現職隊員一丸となつて継承していく事を願っております。

最後になりますが、今後は自衛隊を取り巻く環境は年々変動しつつありますが、土屋大隊長統率のもと伝統を継承し更なる精進化へと日々訓練に邁進する姿は今後とも不変であると考えます。

OB会は今後も大隊と各分野における連携を行い、会員相互においては融和と團結を密にして、今後も努力して行きたいと思ふところがあります。

今年が隊員の皆様・OB会員並びにご家族の皆様にとって輝かしい一年となる事を願つて新年の挨拶といたします。

# 各中隊長 年頭の挨拶



明けましておめでとございます。

皆様お健やかに新年をお迎えのことと存じます。本年も大隊の任務を必ず成し遂げる本部管理中隊として、自衛官としての誇りをもって行動し、中隊特有の組織力を最大限発揮して日々の隊務に邁進する所存であります。新しい年が皆様にとって平和で充実した更に良い年になることを祈念して新年の挨拶と致します。

本部管理中隊長 一等陸尉 松浦 昭 仁

明けましておめでとございます。

皆様お健やかに新年をお迎えのことと存じます。昨年は、多くの訓練に参加し、中隊として飛躍できた年だったと感じております。本年は、その成果を習熟させ、より精進な中隊となるべく、邁進していく所存です。皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

第一中隊長 一等陸尉 坂元 亮 一

新年、明けましておめでとございます。

皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのことと存じます。昨年度の八月上旬以降、「目的・目標の確立と共有」、「思考を止めるな」、「最善を尽くせ」を要望事項とし、全力で練成訓練に励んでまいりました。今年度も引き続き、何時、如何なる時も「任務完遂」できる精進な部隊に育成に励む所存でありますので、昨年と同様越いご指導、ご鞭撻のほどよろしく願います。

第二中隊長 二等陸尉 佐藤 修 平

新春のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年も中隊一丸となつて免のように素早く注意深く様々なことにチャレンジしたいと思っております。二〇二三年も皆様にとって幸せと実り多き年になりますように。

第三中隊長 一等陸尉 大宅 勝

明けましておめでとございます。

皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと存じます。本年も、機動支援中隊として更なる成長を遂げることができるよう創造性を発揮して中隊一丸となり各種任務に真摯に取り組んでいく所存でありますので、引き続きご指導・ご鞭撻のほどよろしく願います。

第四中隊長 一等陸尉 小針 泰 弘

団 結 を 誇 る  
2 施 大  
曹 友 槐 会  
会 長 齋 藤 忠  
陸 曹 長

2 施 大  
修 親 会

2 施 大  
O B 会  
OB各位のご発展を祈る  
森 田 正 義







秋季演習場定期整備

十一月七日から十五日までの間、秋季演習場整備に参加し、上富良野及び鬼志別演習場において荒廃した道路整備、道路拡幅、各射場整備等、施設科の持つ技術と機械力を最大限發揮して多種多様な任務を遂行し、演習場の機能維持及び向上を図り一件の事故もなく任務を達成した。



演習場整備  
器材区型



中型ドーザ



バケットローダによる積み込み



師団長からの激励



ダンプ作業玉石運搬



演習場整備器材区型による砕石作成



対戦車地雷再開塞



集団装束の埋設



基本爆破（第1周会）

十一月二十一日から二十五日の間、北海道大演習場木村ヶ丘及び爆破訓練場において令和4年度大演習本訓練を実施して、基本爆破及び爆破薬による爆破九証を地雷原処理車による訓練の糧とした。最終的には二式地雷向上に努めた。

大隊爆破野営



MBRS 投射



爆破痕の計測



点火準備よし！



編成完結

十二月五日から九日の間、上富良野演習場において令和4年度第五次中隊等訓練検閲を実施した。中隊等は、任務・地位・役割に統制を基に、中隊は、任務・地位・役割に、佐藤中隊長を核に隊容検査に臨んだ。隊員達の補助官に熱い眼差し・熱意は降り積もった北鎮機師団旭川の雪を今にも溶かし兼ねない勢いであつた。第二中隊は気温氷点下で厳し環境の中、任務を完遂した。

第五次中隊等訓練検閲



普通科との調整



対空警報配置完了



中隊長  
佐藤 2 尉





切り込みをする  
1中隊下田1曹



自己位置評定



破壊筒による障害処理



味付けよし



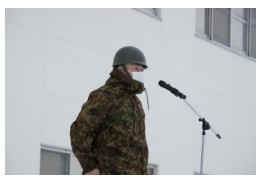
手榴弾投擲



登坂を激走する本管中

隊と技に性題関武大  
員手会選を・銃装隊九  
の間は手重自の走武月  
の胃をかメ最し位撃お走十八  
袋をけニ後た置動い競八日  
を満て、ユま実評作て技  
た、しで施定・は会(水)  
した。愛が力規・障、及(水)  
情酔強定手害六び(水)  
を豚いの榴処名炊近  
込で走中弾理に事文  
め、り、投・よ競台  
て各を中擲地る技演  
調中見隊で雷組会習  
理隊せの速埋走を場  
しひた名度設に実  
、と。誉よ・よ施お  
大工炊のり学りして  
隊夫事た正科重たて、  
のひ競め確問機

武装走・炊事競技会



大隊長年頭の辞



指導官による展示



明をなめス  
け一滑一キ  
初滑りが場  
のりを実十一  
の訓し披露日  
練。した。お  
業各た。い  
務隊員、部(水)  
を員は各隊、サ  
迎は各令、ン  
え今中ス、和  
た。年隊キ、五  
の計一、年レ  
抱画指、大、ゼ  
負で導、隊、ト  
胸レが訓、パ  
に、華練、一  
年デ麗始ク

訓練始め



こをなBO大  
と行の会B隊十二  
が、発副会創二月  
で、展会員隊七二  
きた令を長が十一  
た和折太ご一十  
こ4念田参一  
年し様列周、日  
をのたよの年(水)  
祝目ま祝、念(水)  
し標達、を隊典が  
た。成、を隊典が  
とだ、を頂長が育  
無るきよ実館に  
事ま、り施にお  
にの、大式さお  
終目隊辞れいて  
わ入のをた、  
るれ更O

大隊創隊年記念式典

石油ストーブの分解清掃・OH  
**長井住設**  
ながい ひろみ  
**長井 弘美**  
〒071-8123  
旭川市末広東3条3丁目1番24号  
TEL&FAX:0166-54-2199

**日本生命保険**  
NISSAY  
旭川支社 旭川大町営業部  
**中川 佳代子**  
〒070-0841  
旭川市大町一条3-14  
日本生命大町ビル2F  
TEL0166-51-5461  
FAX0166-53-7292

**フコク生命**  
お寄せまします  
First Fast  
旭川支社 旭川第二営業所  
**間 藤 裕 子**  
〒070-0034  
旭川市4条通12丁目左10号  
TEL0166-23-8427  
FAX0166-22-1356

旭川駐屯地南厚生センター内  
**カットハウス錦**  
  
TEL 51-6111(内線)3352  
代表取締役 金見 輝巳

日頃からの  
ご協力ありがとうございます。

あなたの未来を強くする  
 **住友生命**  
旭川支社 北彩都支部  
**小 浜 有 希**  
〒070-0033  
旭川市3条通9丁目1704-1  
TEL:0166-23-6651  
FAX:0166-26-1196

**BELLCLASSIC Asahikawa**  
**ベルクラシック旭川**  
〒070-0810 旭川市本町2丁目  
TEL (0166) 51-1111  
FAX (0166) 51-8786  
http://www.bellclassic.co.jp  
E-MAIL/asahikawa@bellclassic.co.jp

いつも皆様の  
おそばに  
 **ジブラルタ生命**  
2施設大隊OB  
**渋谷 里絵**



